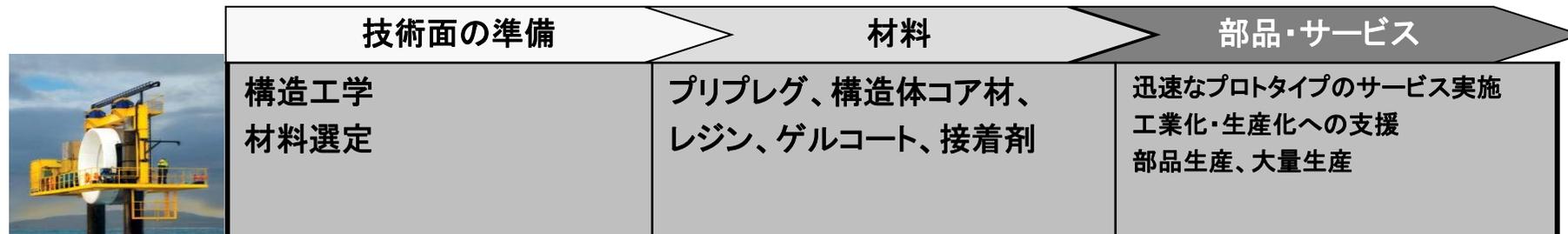


# 工学構造体分野



## 次世代への開発

- 世界的に工学的構造体に対応
- 広範囲な製品群の適用
- 実物サイズでのプロトタイプ
- 供給ルート未確立の場合に、その製造ルートを選定

## 目標市場

### ■ 海洋エネルギー:

先ず、コンセプトの証明、それに従った複合材料部品の供給

### ■ 複合化材による橋:

橋の寿命にかかるコスト削減(迅速で簡単な設置、非腐蝕性、維持作業の低減)

### ■ 新規分野:

軽量性、デザインの自由性、非腐蝕性、特別な強度・剛性または耐疲労性がデザインおよびスペックに影響する場合、価値ある複合材料を如何なる市場にも提供

